

平成30年度 一相生市立図書館

図書館だより (12月号)



〒678-0053

相生市那波南本町11番1号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com

<図書館カレンダー> ■ は、休館日。祝日も開館しています。開館時間 10:00~19:00
(12月) (1月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	*	*	*	*	*

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*



12月28日(金)は、館内整理日です。

12月29日(土)~1月3日(木)は、年末年始の休館日です。

新年は1月4日(金)午前10時より開館します。



<12月の行事案内> ♪♪♪みんなおいでよ『子ども劇場』♪♪♪

日時	行事内容	場所
2日(日) 11:00~	人形劇 『てぶくろをかいに』 グループ ちゅうりっぷ	3階 ちようかく室
22日(土) 10:30~	えいが会 『マッチうりの少女』『みにくいあひるのこ』他 こどもにんぎょうげきしょう (45分) 『クリスマスのおくりもの』他 (18分)	3階 ちようかく室
23日(日) 11:00~	おはなし会 えほん 『ぐりとぐらのおきゃくさま』ほか おはなし 『北風をたずねていった男の子』ほか	3階 えほんのへや おはなしのへや ☆遅れた人は参加できません。

※えほんのへやは、大人も入れます。おはなしのへやは、4才以上対象。大人は入れません。

<2階 思索の広場コーナー>

●特集:『ニュー Yorker 短篇集 I~III』 早川書房/編

希望があれば貸出しますので、1階カウンターで貸出し手続きをお願いします。

<読書会だより> ※12月の読書会の開催はありません。

1月の読書会のご案内 ★日時…平成31年1月12日(土)

★課題図書…『ドリアン・グレイの肖像』O・ワイルド(著)/光文社ほか





おすすめ本(児童書)



<対象*2才~> 『このゆきだるま だーれ?』 [P-キ]

岸田 衿子 文/山脇 百合子 絵/福音館書店



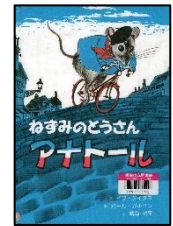
ちらちらゆきがふっています。そりが大好きなもみちゃんがそりすべりをしようとしていると、うさぎやくま、りす、ぶた、いぬたちがやってきました。そこで山の上までそりをひっぱって行って、みんないっしょにのってすべることになりました。

しゅるるる そりはいきおいよくすべります。すると、あれれ りすくんがそりからころがりおちました。くる くる とん、 くる くる くるりん とん! それでもそりはずべります。すると次は、ぶたさんがおっこちて、その次にはくまさんが。とうとう、もみちゃんだけがのったそりが下につくと、みたことのないゆきだるまが待っていて……。声に出してよむとたのしいリズム感のあることばと、ゆきだるまのあてっかが楽しく、繰返し読みたくなる絵本です。

<対象*小学校低学年~> 『ねずみのとうさんアナートル』 [P-タ]

イブ・タイトス 文/ポール・ガルドン 絵/晴海 耕平 訳/童話館

フランス、パリの近くの小さなねずみ村にアナートルは、妻のドーセットと6にんのかわいい子どもたちといっしょに暮らしていました。毎日夕やみが迫る頃、ねずみのとうさんたちは、パリの人間の家へ食べ物をさがしに行きます。そんなある日、いつものようにアナートルが秘密の通路を使って家にしのびこむと、たべものを食べ散らかすねずみのことを嫌っている人間たちの会話を聞いてしまいます。ショックを受けたアナートルが悩みをドーセットにはなしているうち、たべものをくれる人間に恩返しをする良い方法を思い付きます。その方法とは?



アナートルがどんなお返しをするのかは、読んでからの楽しみ。チーズの国フランスらしいウィットに富んだおはなしです。

<対象*小学校中学年~> 『クリスマスのりんご』 —クリスマスをめぐる九つのお話し—

ルース・ソーヤー、アリソン・アトリー ほか 文/上條 由美子 編・訳/福音館書店 [93]



むかし、ドイツのある町にヘルマン・ジョセフという年とった時計作りがいました。腕もよくとてもやさしいヘルマンは、町の子どもたちに慕われていました。

さてこの町にはずっと昔から、クリスマスになると大聖堂のマリアとおさなごイエスに贈り物をささげるならわしになっていました。とても貧しい人も贈り物をする中、なぜかヘルマンは毎年贈り物をしないので、町の人たちは不思議に思っていました。実はやさしいヘルマンは、一年中いつも、あるものを人にあげてしまうので、家には何も残っていなかったのです。けれどもいつか必ず贈り物をしようときめて、だれも知らないうちに仕事の合間にコツコツと何かを作り続けていました。そしてついにそれは完成したのですが……。

表題作を含むクリスマスにまつわるおはなしを九つ集めました。どれも心温まるものばかりです。読んであげるのであれば、4歳くらいから。



おすすめ本(一般書)



『ロング・ロング・トレイル』 木村 東吉 著/産業編集センター/290.9

旅ランの先駆者であり、アウトドアの達人でもある木村東吉が、自身の旅の軌跡を辿りながら、人生という“旅”を語る。旅の途中で様々な出会いを通じて、学び、驚き、戸惑い、愉しんだエピソードが満載。

『没イチ ～パートナーを亡くしてからの生き方～』

小谷 みどり 著/新潮社/367

配偶者を亡くしたシニアがどう立ち直り、新たな生活をスタートさせたかという事例を紹介するとともに、「没イチ(配偶者が没し、一人になること)」になる前の心積もりや準備、没イチのこれからの生き方、終活などを紹介する。



『モチーフをつないで作る動物のあみぐるみ』

城戸 珠美・横田 美奈 著/日東書院本社/594

かぎ針で四角～八角形のカラフルなモチーフを編みつなぐことで作れる、かわいくて大きな動物のあみぐるみを紹介する。

『はじめての盆栽 ～失敗しない8つのコツ～』

山田 香織 著/世界文化社/627

盆栽を通して、四季の移ろいや自然の風景を楽しんでみませんか?盆栽の基本から、ともに暮らす環境づくり、水やり、剪定、植え替えなどの手入れまで、人気の盆栽家がやさしく伝授する。



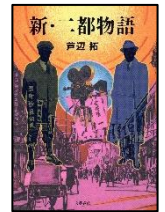
『83 1/4歳の素晴らしき日々』 ヘンドリック・フルーン 著/集英社/949

オランダ・アムステルダムのカケアハウスに暮らすヘンドリック 83歳は仲間と共に「オマニド(老いても死んでない)クラブ」を結成する。遠足やカジノなどさまざまな催しを企画して、楽しく生きようと試みるが…。

『新・二都物語』

芦辺 拓 著/文藝春秋/Fーア

東北の寒村生まれの謙吉と、銀行頭取の息子・祥太郎。境遇が正反対の1903年生まれのがたりが偶然出会ったのは…。日本列島と中国大陸を股にかけて展開する波乱万丈の大河ロマン。



『青い春を数えて』

武田 綾乃 著/講談社/Fータ

理想と現実の狭間で揺れる高校生たちを描いた連作集。器用貧乏な妹の不満が爆発する「側転と三夏」、優等生が不良少女に振り回される「漠然と五体」ほか。

一般書<新着図書>

書名	著者名	出版社	請求記号
これでわかる認知症予防	石井 映幸/監修	成美堂出版	493
野生のベリージャム	小島 聖	青幻舎	772-コ
珈琲が呼ぶ	片岡 義男	光文社	914-カ
思い出が消えないうちに	川口 俊和	サンマーク出版	F-カ
手をつないだまま さくらんぼの館で	令丈 ヒロ子	KADOKAWA	F-レ

一般書<11月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	未来	湊 かなえ	双葉社	F-ミ
5	さよなら、田中さん	鈴木 るりか	小学館	F-ス
4	運命とうまく付き合うレッスン	小池 龍之介	清流出版	184
4	なぜ?からはじめるかんたん和食	野崎 洋光	ぴあ	596

一般書<11月分 予約の多い図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
14	野の春	宮本 輝	新潮社	F-ミ
12	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋	F-ヒ
10	すぐ死ぬんだから	内館 牧子	講談社	F-ウ
8	宮部みゆき全一冊	宮部 みゆき	新潮社	910-ミ

児童書<11月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
8	さよなら さんかく	わかやま けん	こぐま社	P-ワ
6	チャールズのおはなし	ルース・エインズワース	福音館書店	93-E
5	14ひきのさむいふゆ	いわむら かずお	童心社	P-イ
3	あやとりだいすき!	福田 けい/監修	池田書店	79

※児童書の新着図書は、別紙『平成30年11月新着図書』をご覧ください。

お一人、貸出できる冊数は10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。

延長は1回のみ2週間延長できます。ホームページ・電話で受け付けています。

※貸出日の翌日以降から延長できます。予約が入っている本・返却期限をすぎている本の延長はできません。



【ライブラリアン・レター】



今年も残すところ後ひと月となりました。1月に新年の目標を立てた方、その目標は達成できそうですか?また、来年の目標を立てるヒントを探しに図書館へお越しくださいね。そして、来る年も皆様にたくさん来館していただけることを、スタッフ一同心よりお待ちしております。